2017-B	Ⅲ9B
拠出金・基金の名称	平和的利用イニシアティブ拠出金
種　別	☑イヤマークのみ　□一部イヤマーク

【拠出先の国際機関名】国際原子力機関（IAEA）

【所管官庁担当局課・室名】外務省軍縮・不拡散科学部国際原子力協力室

【当該任意拠出金の目的・用途等】

原子力の平和的利用の促進に向けたIAEAの活動を促進するため，2010年のNPT運用検討会議において，米国の提案により，平和的利用イニシアティブ（Peaceful Uses Initiative:PUI）が設立。

我が国は，本イニシアティブへの拠出を通じて，発電分野（原子力安全等）及び保健・医療（放射線医療等），食糧・農業（同位体分析による食品安全の強化等），環境（土地・水質の劣化防止等），水資源管理（同位体分析による地下水マッピング等）等の非発電分野のプロジェクトを支援。

右活動支援は，開発途上国の経済・社会の発展に資するだけでなく，原子力の平和的利用のメリットを届けることにより，途上国の不拡散や原子力安全の維持・強化へのコミットを促し，核兵器不拡散条約（NPT）に関する国際社会の努力を推進する。

これまで，24か国及び欧州委員会がPUIを拠出しており，これまでの総拠出額は1．2億ユーロ以上。

【最近3年間の我が国支払額及びODA率】

単　位	邦　貨（千　円）	外貨1（千米ドル）	外貨2（千　　）	レート	ODA率（%）
平成29年度	580,000	5,272		1米ドル=110円	100
平成28年度	580,000	4,833		1米ドル=120円	100
平成27年度	935,000	8,500		1米ドル= 110円	100

【当該任意拠出金等の意義，成果等に関する我が国としての評価】

PUIはイヤーマークの拠出金であり，外交機会や緊急性，相手国のニーズ等に合わせて，適時適切な支援が可能。日本，プロジェクトの対象国，IAEA事務局の三者にとってメリットとなるような案件を我が国が選択し拠出することができるため，外交政策を遂行するにあたり，非常に有効なツール。

また，天野IAEA事務局長は，「平和と開発のための原子力（Atoms for Peace and Development）」を掲げ，原子力技術を活用してSDGs達成に取り組んでおり，これを支援することは同じくSDGs達成への貢献を重視する我が国の政策に資する。

【備考】